



関係者の皆様へ

いつもお世話になっております。
ツアー・オブ・ジャパン大会ディレクターの栗村でございます。

新型コロナウイルス問題が日々悪化する中で各種開催準備を進めていただき心から感謝いたします。

1年を通して準備を進めてきた大会なだけに、私といたしましてもなんとかして開催したいと思い、事態が好転することを日々願って参りました。

しかしその願いも届かず、2020年大会を開催することが難しくなりました。

ツアー・オブ・ジャパンの開催コンセプトは「地域貢献・社会貢献」が主軸となっておりますが、現在の状況を鑑みると、子供達やお年寄りが会場に集まり、地元が大いに盛り上がるという状況はとてつくりだせそうにありません…。

また、ツアー・オブ・ジャパンは国内では最大規模の UCI-1 クラスの国際レースであり、海外チームの参加が見込めない現状では、レースそのものの価値を保つことができなくなってしまいます。

そして、大阪から東京に向けて多くの関係者が移動する大イベントでもあるので、万が一クラスターの発生原因になるようなことがあれば、関係者の皆様に多大なるご迷惑をかけるしまう恐れもあります。

これまではなんとかして開催したいと思い、皆様と共に開催準備を進めて参りましたが、直近の状況悪化により、希望の灯が消えてしまいました。

大変苦しい決断ではございますが、2020 ツアー・オブ・ジャパンの開催を中止することを決定いたしました。

ツアー・オブ・ジャパンという巨大な大会を支えてくださっている皆様には心から感謝しております。

2021年に再スタートが切れるよう精進いたしますので、引き続きどうぞ宜しくお願いいたします。

ツアー・オブ・ジャパン大会ディレクター
栗村 修

「新型コロナウイルスの影響によるここまでの流れ」

- 2月25日 日本政府が新型コロナウイルス感染症対策の基本方針発表
- 2月27日 全国の小中高・特別支援学校に3月2日から春休みまでの休校を要請
- 2月28日 2/23-29 UAE ツアー2020 が途中で終了
- 3月4日 UAE ツアーで6人の感染確認
- 3月4日 TOJの開催可否決定を4月中旬頃に行う旨を関係者へ通知**
- 3月5日 3/7 ストラデー・ビアンケ（イタリア）は開催延期
- 3月5日 3月のレース参加自粛を表明する UCI ワールドチームが続出
- 3月6日 3/11-17 ティレーノ～アドリアーティコ（イタリア）は開催延期
- 3月6日 3/22 ミラノ～サンレモ（イタリア）は開催延期
- 3月12日 3/23-29 ボルタ・ア・カタルーニャ（スペイン）は開催延期
- 3月13日 5/9-31 ジロ・デ・イタリアは開催延期
- 3月13日 3月開催のベルギークラシック4レースは開催中止
- 3月14日 3/8-15 パリ～ニース（フランス）が途中で終了
- 3月15日 UCI が新型コロナウイルス感染拡大地域でのレース中止を要求（4月3日まで）
- 3月16日 上記 UCI の勧告を受け TOJ の開催可否決定を4月3日前後に前倒し**
- 3月16日 4/28-5/3 ツール・ド・ロマンディ（スイス）は開催中止
- 3月16日 4/6-11 イツリア・バスク・カントリー（スペイン）は開催延期
- 3月16日 3/20-22 ツール・ド・とちぎは開催中止
- 3月17日 3/25 開催予定だった TOJ 公式記者発表は開催中止**
- 3月17日 4/12 パリ～ルーベ（フランス）は開催延期
- 3月17日 4/22 フレッシュ・ワロンヌ（ベルギー）は開催延期
- 3月17日 4/26 リエージュ～バスターニュ～リエージュ（ベルギー）は開催延期
- 3月17日 4/5 ロンド・ファン・フラーンデレン（ベルギー）は開催延期
- 3月17日 UCI が感染拡大地域でのレース中止要請を延長（4月いっぱい）
- 3月18日 4/19 アムステルゴールドレース（オランダ）は開催中止
- 3月18日 日本政府が欧州など38か国からの入国者に14日間の待機要請
- 3月20日 日本政府が大規模イベントの開催や学校再開に向けて協議を開始
- 3月22日 6/10-16 ツアー・オブ・スロベニアは開催中止
- 3月23日 東京五輪の開催について各方面から延期の要請が増え延期観測が強まる
- 3月24日 2020TOJの開催中止を正式決定**

※補足：UCI アジアツアー1クラスの「ツアー・オブ・ジャパン」は、ルール上、海外チームを5チーム以上招待しなければならない